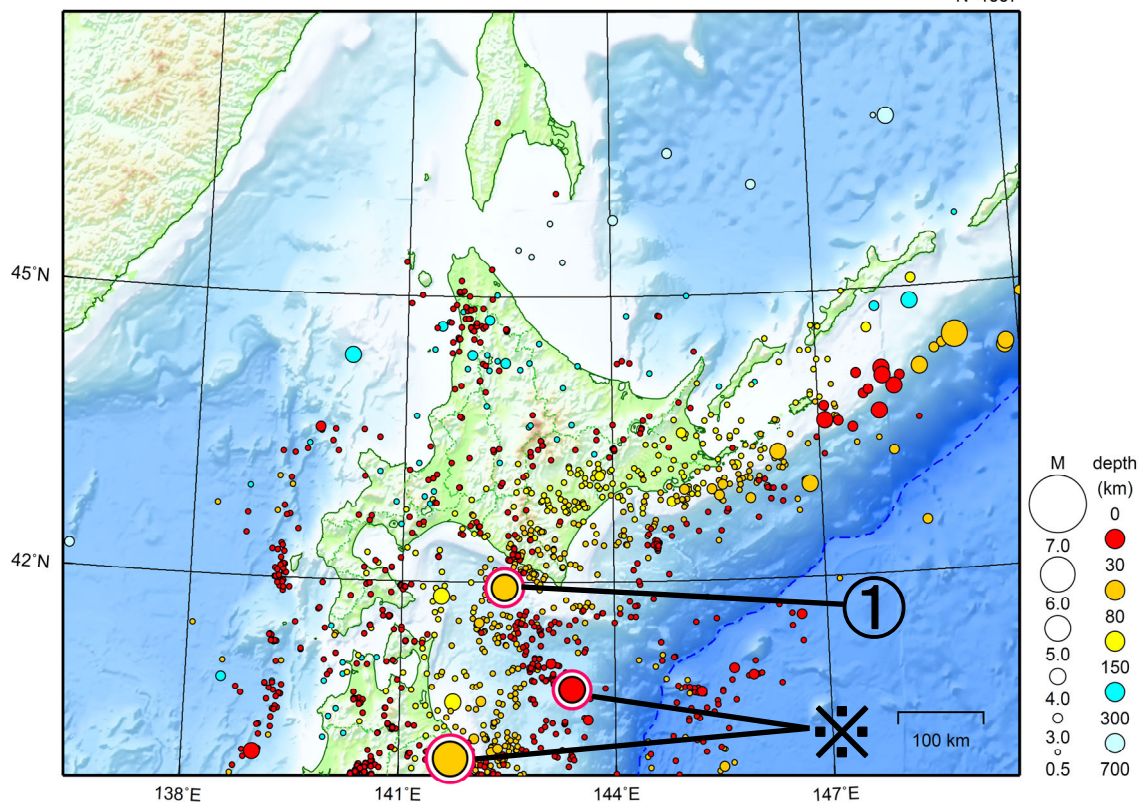


北海道地方

2024/04/01 00:00 ~ 2024/04/30 24:00

N=1537



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 4月5日に浦河沖で M5.0 の地震（最大震度3）が発生した。

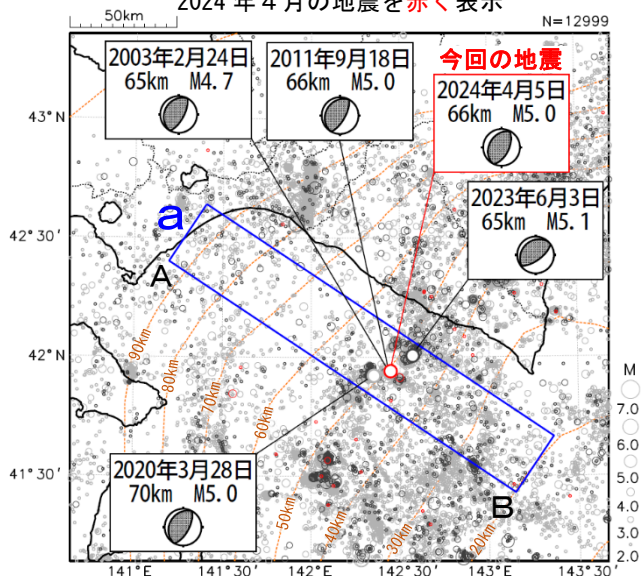
※で示した地震については東北地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

4月5日 浦河沖の地震

震央分布図
(2001年10月1日～2024年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2020年9月以降の地震を濃く、
2024年4月の地震を赤く表示



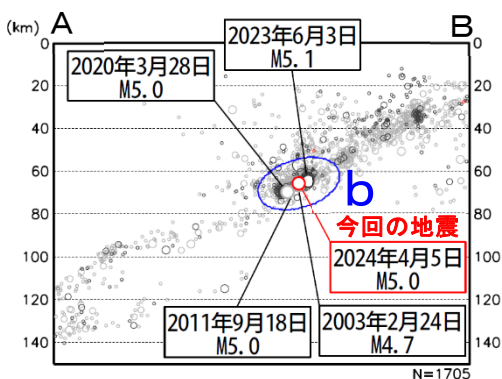
橙色の破線は、Kita et al. (2010, EPSL)による太平洋プレート上面のおおよその深さを示す。

2024年4月5日05時31分に浦河沖の深さ66kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

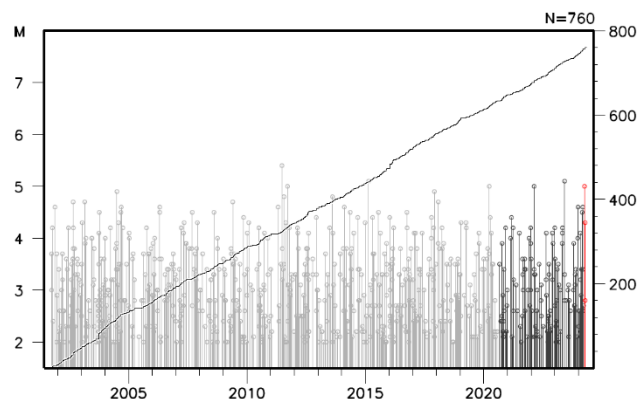
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5程度の地震がしばしば発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。「昭和57年 (1982年) 浦河沖地震」(M7.1、最大震度6) では、北海道で重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた (「昭和57・58年災害記録」(北海道、1984)による)。

領域a内の断面図 (A-B投影)

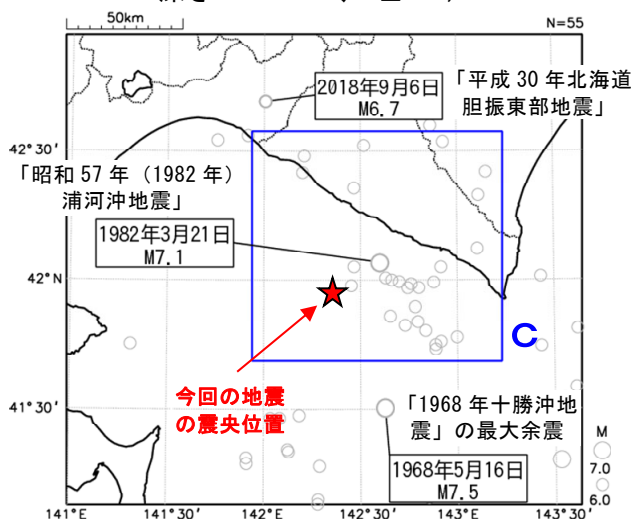


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2024年4月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

